

1 介護人材実態調査（事業者向け）の実施

毎年度厚生労働省が実施する介護サービス施設・事業所調査、公益財団法人介護労働安定センターが実施する介護労働実態調査等の関連調査、その他都道府県や市町村が実施した類似調査の内容を整理・分析したうえで、以下の事項を把握するために、委託者が作成した調査票（案）に対する助言、調査の実施、集計及び分析をすること。

- ・市内で勤務する介護職員等の実人数、不足数及び推計
- ・介護人材不足解消のために把握が必要な事項
（実施している人材確保策、市に期待する施策ほか）

（1）介護人材実態調査（事業者向け）の企画

ア 調査方法等

吹田市電子申込システムを活用（無記名で実施）。

イ 調査対象者及び標本数

市内の介護サービス事業所等 合計 514 事業所（令和4年5月1日時点）

ウ 調査期間（予定）

令和4年（2022年）1月下旬から2月上旬までの15日間程度。

エ 調査項目数

約 15 問を想定。（A4 判換算で3～4面程度のボリュームを想定）

（2）お礼兼督促用はがきの送付

ア お礼兼督促用はがきの購入・作成・印刷

イ お礼兼督促用はがきへの宛名シールの作成・貼付

ウ お礼兼督促用はがきの送付（発送に係る費用は委託料に含む）

※調査協力依頼文の作成・送付等は委託者が行う。

（3）調査結果の集計・分析

ア 調査票の点検、整理、データ入力、結果の集計・分析（単純集計、介護サービスごとのクロス集計など）

※ 前回類似調査回収率：約 50%

イ 介護人材の受給推計用シート（Excel）の作成

推計方法は、委託者との協議により決定する。

ウ ア、イに係る分析結果をまとめた報告書（PDF データ）の作成

2 介護人材実態調査（求職者向け）の集計及び分析

委託者が実施する求職者への実態調査の集計及び分析を行うこと。

（1）調査結果の集計・分析

ア 調査票の点検、整理、データ入力、結果の集計・分析（単純集計、求職者の

性別・年齢層ごとのクロス集計など)

イ アに係る分析結果をまとめた報告書（PDF データ）の作成

(2) 求職者への実態調査【参考：委託者が実施】

ア 調査方法等

ハローワーク淀川における新規求職申込者約 1,800 人に対してアンケート調査票を配付。求職者はハローワーク淀川に設置した回収箱に投函(無記名)。

イ 調査期間(予定)

令和4年9月1日(木)から9月30日(金)まで

ウ 調査票

A3判見開き1面(約10問を想定。)